PAT-NO:

JP401084700A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

JP 01084700 A

TITLE:

ELECTRONIC COMPUTER

PUBN-DATE:

March 29, 1989

INVENTOR - INFORMATION:

NAME

TORII, TAKUJI

TAKAHASHI, KENJI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

HITACHI LTD

N/A

APPL-NO:

JP62240736

APPL-DATE:

September 28, 1987

INT-CL (IPC): H05K007/20, G06F001/00 , H01L023/46

US-CL-CURRENT: 361/699

ABSTRACT:

PURPOSE: To keep temperature rise of each module at a relatively uniform

value and to keep a temperature of each LSI device at a uniform value

connecting a cooling water pipe to each module in parallel.

CONSTITUTION: Modules form four lines; water of the upper two lines thereof

is supplied and drained from a cooling water inlet tube 3 and an outlet tube 4

provided above. Water of the lower two lines is supplied and drained from a

cooling water inlet tube 3 and an outlet tube 4 provided below.

modules 2 of the lower two lines, for example, the bottom module is provided

with a pipe 5 and a pipe 6 at its left side and the upper module is

Best Available Copy

6/21/05, EAST Version: 2.0.1.4

provided with a pipe 5 and a pipe 6 at its right side. Since water runs in parallel to each module 2, each module can be changed without being affected by a piping of the above or below module. The temperature rise of each module 2 is thereby kept uniform thus keeping the temperature of each LSI device uniform.

COPYRIGHT: (C) 1989, JPO&Japio

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

⑩ 公開特許公報(A) 昭64-84700

<pre>⑤Int.Cl.⁴</pre>	識別記号	庁内整理番号		❸公開	昭和64年(1989)3月29日	
H 05 K 7/20 G 06 F 1/00 H 01 L 23/46 H 05 K 7/20	3 6 0	W-7373-5F A-7459-5B Z-6835-5F P-7373-5F	審査請求	未請求	発明の数 1	(全3頁)

図発明の名称 電子計算機

②特 顋 昭62-240736

塑出 願 昭62(1987)9月28日

7 9 者 鳥 居 卓 爾 茨城県土浦市神立町502番地 株式会社日立製作所機械研究所内

究所内

⑪出 願 人 株式会社日立製作所 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地

⑫代 理 人 弁理士 小川 勝男 外1名

明 細 書

 発明の名称 電子計算機

2. 特許請求の範囲

- 1. LSIを数個もしくは数十個内蔵した3~4 列のモジュール群から構成された大型電子計算 機のCPUにおいて、冷却水を各々のモジュールに並列に給排水し、かつ、各々のモジュール と、冷却水入口本管並びに冷却水出口本管とを 連結するパイプを、ある列に関してはモジュールの一方の側へ、それと隣接する列に関しては モジュールの他方の側へ、偏らせて配設したことを特徴とする電子計算機。
- 3.発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は大型電子計算機に係り、特に、モジュール交換に好適な水冷却用配管構造に関する。

〔従来の技術〕

電子計算機の冷却に関しては、例えば日経エレクトロニクスの1984年11年19日号設紙に

記載されているように、冷却水が各々のモジュールに直列に流れており、下流側に行くにつれて冷却水の温度上昇がある。発熱量の増大と共にこの住上昇はLSI執子間の温度差を生じこの値は無視できなくなつてきた。また冷却水をモジュールへ導びくパイプは瞬のモジュールへ倒れこむ形になっており、モジュール交換に際してこのパイプをさけてもジュールをはずす必要があり操作がわずらわしい。

(発明が解決しようとする問題点)

上配従来技術は水の温度上昇ならびにモジュール交換時の容易さの点について配慮がなされておらず、LSI素子間の温度差が大きくなり、かつ、モジュール交換作業でパイプがじやまになるという問題があつた。

本発明の目的は水の温度上昇の影響をなくし、 かつ、モジユール交換作業を容易にする構造を与 えることにある。

(問題点を解決するための手段)

上記目的は冷却水パイプを各々のモジユールに

(1)

(2)

並列に連結し、かつ、上、下のモジュールについて、例えば上のモジュールについてはその左半分 例にパイプを、下のモジュールについてはその右 半分側にパイプを配置することにより、違成される。

(作用)

冷却水パイプを各々のモジュールに並列に連結することにより各モジュールの温度上昇を比較的一様な値に維持できる。それによつて各LSI索子の温度を一様な値に保つことができる。

さらに上、下のモジュールについて、例えば上のモジュールについてはその左半分倒にパイプを、下のモジュールについてはその右半分側にパイプを配置すると、モジュール交換時に、各々のモジュールを他のパイプにじやまされることなく交換することができる。

〔寒 施 例〕

以下、本発明の一実施例を図面により説明する。 図面は大型電子計算機のCPU本体を示すもので、本体1内にはモジュール2が数個(この図で

(3)

換する際に、下または、上のミモジュールの配管 の影響をうけることなしに交換作業ができる。

上記の説明は下2列のモジュールに対して行つ たが、上2列に関しても同じことが成立する。

なお、パイプ5,パイプ6は柔軟性のある材料 でできている。

(発明の効果)

本発明によれば、各々のモジュールに冷却水を 並列に供給でき、かつ、各々のモジュールを単独 でとりはずすのが容易となる効果がある。

4. 図面の簡単な説明

図面は本発明の計算機の一実施例を示す斜視図である。

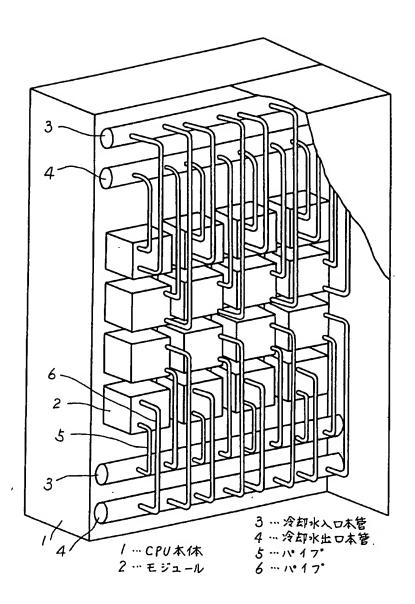
1 … C P U 本体、 2 … モジュール、 3 … 冷却水入口本管、 4 … 冷却水出口本管、 5 … パイプ、 6 … パイプ・

代理人 弁理士 小川勝男

は16個) 納められている。モジュール2の裏側 (図示せず) には電気配線がある。モジュール2 内には数個ないし数十個のLSIが入つている。 その発熱はLSIカバーの役目をする固体壁を介して水により冷却している。この水は冷却水入口本管3からパイプ5によりモジュール2に送られる。モジュール2で熱をもらつた水はパイプ6により冷却水出口本管4へ行き、CP U本体1から外部へ行く。

この図において、モジュールは上、下方向に4 列あるが、上の2列は上の冷却水入口本管並びに 出口本管から給排水されている。一方、下の2列 は下の冷却水入口本管並びに出口本管から給排水 されている。このようにした場合、例えば下の 2列のモジュールについて若目すると、下のモジュールではパイプ 5、パイプ 6 がモジュールの 6 が モジュールの右側にある。このようなパイプ 5、パイプ 7 6 の配列にすると、各々のモジュールを パイプ 6 の配列にすると、各々のミジュールを ひ並列で水が流れており、各々のミジュールを ひ立つで水が流れており、各々のミジュールを

(4)



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

D	efects in the images include but are not limited to the items checked:
	D BLACK BORDERS
	☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
	☐ FADED TEXT OR DRAWING
	☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
	☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
	☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
	☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
	☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
	☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
	OTHER.

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.